

<一人で行う意識の大切さ>

スイッチの活動は、決して楽しくはないと思います(汗・笑) ただ、コツなどが分かり出すと、楽しくはないけれど面白くなる! ようです。(みんなの発言や行動、成長から)

なぜか…。厳しいけれどおー、 (スイッチの活動で意識をして行っている事)

- ①注意されることに関して明確。 (何がダメだったのかを明確に伝える)
 - ②修正箇所が分かりやすい。 (ダメだったことに対してどうすれば良かったかをピンポイントで伝える)
 - ③きちんと出来た事を認めてもらえる。 (しっかりとした意識づけと、確実性と定着率の向上)
 - ④新たに出来た、苦手な事にチャレンジをしたなどの事に関しては褒められる。 (自信に繋げる)
- 方法が、本人もわかりやすいのだと思います。 そして何より!!

決められた時間(安心感)の中での一人行動(ある意味自由)は、解放感でもあるけれど、責任感(やるべき事への意識)を持ちつつの行動になり、面白いようです。

意識→自分が何をやっているか、今はどんな状況なのか等が自分で分かる心の動きのこと。
また、その(気持ちの)働きによって、自分に分からせること。

一人行動への意識が出来てくると、他の事への相乗効果も確実に見られるようになってきます。
特に! 「考える力」が付いてくるんです!!

その結果と効果が!

今月の活動ポイント!

ミッションボード <自分で考える>

今までの活動を「振り返る」「(記憶)思い出す」。経験をどう活かしていくか(活かせるか)という事を目標にしています。「振り返り」「(記憶)思い出す」という事は難しいんですよ〜。
「目覚」ってかなり重要なんですよ。

皆が目覚としている事

- ルールの状況 ●友達の行動 ●ミッションボードの内容
- スタッフの声かけ(ヒント) など

スイッチとしては、この「目覚」が無くても、「自分で考える」事が出来るように勤めています。

1月は、「目覚」となる情報を沢山「経験」し、「記憶」する事を重視して行ないました☆

リストを表にして、そこから選ぶ方法です。

2月は、リストや声かけ等がない状態で「自分で考えて行動を決める」段階になっています。

「自分で考えて、一人で行動が出来る!」

この力が何処でも発揮できるようになると、強みになりますよ〜☆ 特に、(高校卒業後の) 余暇活動にも繋がります☆ この力は、高校卒業後に保護者が身に染みて「身に付けさせておけば良かった!」と痛感するスキルです! タブレットやDVDも悪くないですが、脳の機能や基礎代謝、行動力などなどの低下は否めないかもしれません。 就労してから「肥満」の恐れをよく耳にしますが、モバイル系が発達している現代は太らないけれど、様々な部分での機能低下の恐れも意識しなければいけない時代です! (気づけそうで気づけない盲点です)